

Yamaha USB-MIDI Driver V3.1.2/V2.3.2 for Windows Release Notes

目次

[インストーラーについて](#)

[ソフトウェアの動作環境](#)

[主なアップデートの内容](#)

[過去のアップデート内容](#)

インストーラーについて

USB-MIDI ドライバーのインストーラーは、32 ビット OS 用と 64 ビット OS 用が用意されています。

32 ビット OS 用のインストーラーは、OS によって下記のバージョンの USB-MIDI ドライバーをインストールします。

Windows 2000: V2.3.2

Windows XP: V3.1.2 (32 ビット版、プロオーディオ機器および S90 XS/S70 XS は V2.3.2)

Windows Vista/7: V3.1.2 (32 ビット版)

64 ビット OS 用のインストーラーは、USB-MIDI ドライバー V3.1.2 (64 ビット版) をインストールします。

ソフトウェアの動作環境

OS	Windows XP Professional (SP3)/XP Home Edition (SP3)/2000 (SP4)
対応コンピューター	USB 端子を装備した 166MHz 以上の Intel Core/Pentium/Celeron ファミリーのプロセッサを搭載したコンピューター
メモリー	32MB 以上(64MB 以上推奨)
ハードディスク	10MB 以上の空き容量

OS	Windows XP Professional x64 Edition (SP2)
対応コンピューター	USB 端子を装備した Intel 64 対応のプロセッサを搭載したコンピューター
メモリー	256MB 以上
ハードディスク	10MB 以上の空き容量

OS	Windows Vista (SP2)
対応コンピューター	USB 端子を装備した、800MHz 以上の Intel Core/Pentium/Celeron ファミリー、または Intel 64 対応のプロセッサを搭載したコンピューター
メモリー	512MB 以上
ハードディスク	10MB 以上の空き容量

OS	Windows 7 (SP なし/SP1)
対応コンピューター	USB 端子を装備した、1.4GHz 以上の Intel Core/Pentium/Celeron ファミリー、または Intel 64 対応のプロセッサを搭載したコンピューター
メモリー	1GB 以上(32 ビット)/2GB 以上(64 ビット)
ハードディスク	10MB 以上の空き容量

NOTE

- 各ソフトウェアの最新バージョン、および動作環境については、下記URLに最新情報が掲載されています。
http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/
- プロオーディオ機器をご利用の方は、下記URLをご参照ください。
<http://proaudio.yamaha.co.jp/downloads/>
- お使いのコンピューターによっては、動作環境以上の条件を必要とする場合があります。

主なアップデートの内容

V3.1.1 → V3.1.2

V2.3.1 → V2.3.2

- UW500 と ASIO Driver for UW500 を使用しているコンピューターにインストールするときに、コンピューターの画面がブルースクリーンになる問題を修正しました。

過去のアップデート内容

V3.x.x

V3.1.0 → V3.1.1

- 「ソフトウェアのご使用条件」をインストール中に表示するように、インストーラーを変更しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V3.0.4 → V3.1.0

- Windows XP Professional/XP Home Edition でも、V3.x.x の USB-MIDI ドライバーを使用できるようにしました。(プロオーディオ機器および S90 XS/S70 XS を除く)
- Windows XP Professional SP2/XP Home Edition SP2 および Windows Vista SP なし/SP1 は未サポートになりました。このドライバーは、Windows XP Professional SP3/XP Home Edition SP3 または Windows Vista SP2 でお使いください。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V3.0.3 → V3.0.4

- Windows 7 に対応しました。
- インストーラーでインストールする仕様に変更しました。

- その他の軽微な不具合を修正しました。

V3.0.2 → V3.0.3

- 同時に使用できるクライアント数を、1 ポートあたり 2 クライアントから 4 クライアントに変更しました。

V3.0.1 → V3.0.2

- 通信の安定性を向上しました。

V3.0.0 → V3.0.1

- 一部のコンピュータで、ドライバーのインストール途中で Windows がフリーズする可能性がある不具合を修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

V2.x.x

V2.3.0 → V2.3.1

- 「ソフトウェアのご使用条件」をインストール中に表示するように、インストーラーを変更しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V2.2.4 → V2.3.0

- Windows XP Professional/XP Home Edition でも、V3.x.x の USB-MIDI ドライバーを使用できるようにしました。(プロオーディオ機器および S90 XS/S70 XS を除く)
- Windows XP Professional SP2/XP Home Edition SP2 および Windows Vista SP なし/SP1 は未サポートになりました。このドライバーは、Windows XP Professional SP3/XP Home Edition SP3 または Windows Vista SP2 でお使いください。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V2.2.3 → V2.2.4

- インストーラーでインストールする仕様に変更しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V2.2.2 → V2.2.3

- 同時に使用できるクライアント数を、1 ポートあたり 2 クライアントから 4 クライアントに変更しました。

V2.2.1 → V2.2.2

- 通信の安定性を向上しました。

V2.2.0 → V2.2.1

- 一部軽微な不具合を修正しました。

V2.1.7 → V2.2.0

- MIDI ポート名に機器名が表示されるよう変更しました。従来のポート名をお使いになりたい場合は、USB-MIDI ドライバーのコントロールパネルを開き、“Use Device Name As PortName” のチェックを外し、コンピューターを再起動してください。
- パッチ設定の保存方法を変更しました。以前のバージョンで保存されたパッチ設定は読み込まれませんので、再度設定してください。
- 管理者権限のないユーザーが使用した場合に、アプリケーションが反応しなくなったり異常終了することがある不具合を修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

V2.1.6 → V2.1.7

- ProTools との使用時、デバイスを接続していないときに無効な MIDI 出力ポートが一つ検出されてしまう不具合を修正しました。
- 入力ポートのマルチクライアント対応をしました。
- ドライバーを削除するプログラムを添付しました。（インストールガイドをご参照ください。）
- その他、一部不具合を修正しました。

V2.1.5 → V2.1.6

- USB-MIDI Driver のコントロールパネルでスルー設定はできないことがある不具合を修正しました。
- Studio Connections “Recall” に対応しているエディターを使用する際の MIDI データ転送の動作を改善しました。

V2.1.4 → V2.1.5

- UW500 をご使用時、USB-MIDI ドライバーと ASIO ドライバーの両方がインストールされている場合に、コンピューターをシャットダウンできないことがある不具合を修正しました。
- コントロールパネルの[Send All Note OFF]ボタンをクリック時、全チャンネルにノートオフを送信するようにしました。

V2.1.3 → V2.1.4

- インテルのハイパースレッディングテクノロジーを有効にして、DME designer と使用している場合に、通信が途切れてしまう不具合を修正しました。
- MIDI データ送信中にデバイスを抜くと、コンピューターがドライバーを認識しなくなる不具合を修正

しました。

- 一部のアプリケーション(楽譜作成ソフト Sibelius シリーズなど)で正常に送受信できない不具合を修正しました。

V2.1.1 → V2.1.3

- インテルのハイパースレッディングテクノロジーを有効にして、複数の USB-MIDI デバイスを接続した場合に、ドライバーのパッチベイ画面または MIDI アプリケーションを立ち上げると、それまでに受信していた MIDI データがまとめて出力される不具合を修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

V2.1.0 → V2.1.1

- インテルのハイパースレッディングテクノロジーを有効にして、複数の USB-MIDI デバイスを接続した場合に、一つの MIDI データが二重になって出力される不具合を修正しました。

V2.0.9 → V2.1.0

- システムエクスクルーシブメッセージの処理を改善しました。
- インテルのハイパースレッディングテクノロジーを有効にして、長時間使用した場合に起こる不具合を修正しました。
- Windows 2000 を搭載した一部のコンピュータで起こる不具合を修正しました。

V2.0.8 → V2.0.9

- MIDI アプリケーションソフトの起動、インターネットエクスプローラーの動作に関する一部不具合を修正しました。
- 一部の MIDI アプリケーションは、終了時に使用していたドライバーをクローズしませんが、そのアプリケーションを終了後もドライバーを使用できるように修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

V2.0.7 → V2.0.8

- 東芝製ノートパソコン「Dynabook SS」の特定機種と USB-MIDI デバイスを直接接続したご使用の場合に起こる不具合を修正しました。
- MIDI 入力ポートを複数開いた場合、任意の入力ポートにデータを送信しても、すべての入力ポートに同じデータが送られる不具合を修正しました。

V1.6.1 → V2.0.7

- SongFile、CardFile で通信に失敗する不具合を修正しました。
- 複数のアプリケーションで MIDI 入力ポートを選べない不具合を修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

V1.5.0 → V1.6.1

- 「サウンドとマルチメディア」のプロパティにて、任意の MIDI 出力ポートが選べない不具合を修正しました。
- 一度パッチ画面を開かないとパッチの設定情報を読み込まない不具合を修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

V1.2.0 → V1.5.0

- Windows XP に対応しました。
- 一部不具合を修正しました。

V1.0.1 → V1.2.0

- UW500 に対応しました。
- 一部不具合を修正しました。

V1.0.0 → V1.0.1

- マルチプロセッサコンピュータ (CPU が複数あるコンピュータ) で、Windows 2000 を使用している場合の一部不具合を修正しました。

本文に掲載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

(C) 2009-2011 Yamaha Corporation All Rights Reserved.